

第4回浦和野田線の整備に関する意見交換会

【日 時】 令和6年5月28日（火）14:30～16:00

【場 所】 荻島地区センター多目的ホール

【参加者】 北越谷一丁目自治会、北越谷二丁目自治会、北越谷五丁目自治会、堤根自治会、さしきだ自治会、文教大学、元荒川の自然を守る会、越谷警察署、越谷市道路建設課・学務課、埼玉県総合治水事務所、埼玉県越谷県土整備事務所（計18名）

【傍聴者】 なし

【議 事】

- ・ 新年度顔合わせ
- ・ 意見交換会の趣旨説明
- ・ これまでの意見交換会開催状況
- ・ 現在の検討状況と今後のスケジュール
- ・ 意見交換

【主な意見交換の概要】 （ ○：構成員、➤：事務局 ）

- 今後のスケジュール案について、意見集約時期のR7冬頃というのは、令和7年度の冬ということか。
 - 令和7年1月から3月を示している。今後、標記の仕方を工夫する。
- 住宅地が整備された中にあるこの元荒川の自然や景観は、私たちの生活を豊かにしていると思っている。今回の道路整備にあたって、この豊かな生活の支えとなっている自然や景観はどのように守られるのか。
これまでの県から説明されてきた内容では、そのあたりが見えてこない。
自然や景観を守る方法として植樹を行う方法があると思うが、対策を検討いただきたい。
 - 自然環境へ配慮する一つ的手段として植樹を検討している。
引き続き、提示していく検討結果に対して、意見をいただければと考えている。
- 意見交換会の進め方について、これまでは県から提示されたものに対して構成員が意見を言う流れとなっているが、こちらから県に対策案の提示をする機会はないのか。例えば、検討するテーマごとに作業部会を設置し、意見交換を行った方が良いのではないか。
 - 今の状況として、昨年度に県から要望のテーマごとに対策案を提示し、それに対してオープンハウス型説明会を通じて、意見をいただいたところである。
このいただいた意見に対して、県から複数の対策案を提示させていただき、また意見を

いただければと考えている。

御指摘の作業部会を設置するかどうかは現時点で未定であるが、そういった進め方もあるという意見として受け取らせていただく。

－ 以上 －